

4月号

vol.28

株式会社海昇

2026

月刊 ANAGO王

発行責任者 相田 健太
編集責任者 井筒 梨月



社長コラム 子供の成長をテニスコートで感じた日



社長・相田

久しぶりに家族4人でテニスをしました。我が家はテニス大好き一家で、特に長男と次男は「週に何回テニスするねん！」っていうくらいほぼ毎日ラケットを握っています。中学1年の長男は最近特に成長をしていて、身長は私とほぼ変わらなくなりました。体格が同じくらいで、毎日テニスをやっている伸び盛りの青年と、週2回のおっさんプレイヤーが勝負をしたら結果はどうなるのか?! 「どうにか勝てました!」1ポイント差ですが。(笑)でも、勝ち勝ちです。親父の威厳を保つことができました。

終わった後に「パパにも勝つ可能性がでてきたな!」なんて生意気を言っている長男の成長が嬉しく感じた休日となりました。ちなみに、妻はもう小学5年の次男にも敵いません(笑)



編集長代打コラム



会長・相田

昔の中国出張時の思い出

今回は昔、中国に出張した時のことを思い出して書いてみます。

37年前に初めて中国に行った時のことです。その当時、全日空のチンタオ便が週に3便しか無かった時代です。現在では空港に着いてから現地のお金に両替するのですが、当時は中国の空港で外貨を人民元に両替することができませんでした。¥や\$がそのままの為替レートで人民元に両替されれば、貨幣価値があまりにも違い過ぎて1万円札1枚で10万円位の買い物が出来てしまうため、それを阻止するのに外国人専用の特別な紙幣、兌換券(だかんけん)を発行して貨幣価値を同じにしていたのです。今思えば当時は日本と中国との経済格差がかなりあったのですね!懐かしい思い出です。



今月の社員コラム



本山

散歩しながら桜探し

長い冬も明け、動きやすい春の季節がやってきました。寒さを乗り越え、私もそろそろ健康を脅かされる体重になってきたので、まずは散歩から始めることにしました。とはいえ、日中は20度前後と少し暑さを感じる気温なので夕方や曇りを選んで歩いています。

地元を歩いていると、そこかしこに桜の木が植えられていて探すだけでもいい運動になります。懐かしの母校や通学路、公園や神社など昔は走り抜けるだけの景色だったものが、思い出も相まって綺麗に思えます。ここ最近、雨が多くて桜の散りも早そうなので、思い立ったが吉日、普段の帰り道から少し足を延ばして花見をするのもいいかもしれませんね。

